

Press Release(R4/4/27)

岐阜県内の企業経営者、自治体等の幹部の方々に 学生が共同で取材をする講義（共同社会人取材）を行います。

—岐阜大学全学共通教育「自分らしいキャリア設計Ⅰ」（次世代地域リーダー育成プログラム）—

岐阜大学の全学共通教育科目「自分らしいキャリア設計Ⅰ」では、岐阜県内の企業経営者や自治体等の幹部として活躍する方々をゲスト講師にお招きして、その人柄や生き方、働き方に触れることを通して自らのキャリア・生き方・働き方について考える講義（共同社会人取材）を実施しています。本講義は、岐阜大学が、「地域（岐阜）を知り、地域（岐阜）の課題を見つけ、地域（岐阜）の課題解決に向けて行動できる『地域志向人材』の育成・輩出」を目指して全学で展開している「次世代地域リーダー育成プログラム」*1の講義科目としても位置づいています。

5月11日（水）に、次の皆さんをゲスト講師としてお招きし、学生が共同取材を行います（敬称略、順不同）。

- 村瀬 尚子 株式会社ソフィア総合研究所代表取締役
- 棚橋 泰之 株式会社技研サービス代表取締役
- 山田健太郎 株式会社日本タクシー代表取締役
- 成原 嘉彦 羽島市政策参事前羽島市副市長、元岐阜市副市長、元岐阜県職員
- 國枝 義広 株式会社十六銀行地域創生部調査役
- 鷲見 進 株式会社岐阜新聞社統合編集局副局長

学生がグループでゲスト講師の皆さんの想いや考え方等を取材し、その人柄や生き方、働き方に触れることを通して自らのキャリア・生き方・働き方について考えるきっかけづくりにしてもらうことを目的としています。ついては、取材について、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 日時：令和4年5月11日（水）10：30～12：00
2. 場所：岐阜大学 全学共通教育棟第9セミナー室
3. 受講生：34名（1年生：33名 4年生：1名 予定）
4. 1グループでお二人のゲストの方を取材します（ゲストお一人の取材時間20分）*2

- * 1 岐阜大学地域協学センターが推進している「次世代地域リーダー育成プログラム」を中心とする岐阜大学 COC 事業、COC+事業は、日本学術振興会に設置された事業委員会の2回の中間評価、及び、事後評価（最終評価）において、3回連続最高の「S」評価を受けています（3回連続で「S」評価受けたのは、全国で岐阜大学のみ）。また、岐阜大学 COC 事業、COC+事業は、令和2年8月5日にふるさと活性化支援チーム（内閣総理大臣補佐官がキャップ）により内閣総理大臣に手交された、全国各地の地域活性化策を紹介する「2020 ふるさとづくり事例集～ここをよせる そこにかかわる～」に掲載されました。
- * 2 共同社会人取材の前に、受講生は、事前学習（インタビューの基礎、心構え、インタビューする企業等の調査等について学ぶ）に取り組んでいます（4月27日（水））。また、取材後、取材の成果（取材した人の生き方から学んだこと、今後の自分たちに活かせること）をグループで纏め、プレゼンテーションします6月1日（水）。

【問い合わせ】

岐阜大学地域協学センター

センター長・シニア教授 益川 浩一

TEL : 058-293-3870

E-mail : masukawa@gifu-u.ac.jp